

全32名中27名回答

回収率 84%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27					
	2	職員の配置数や専門性は適正であるか	23	2	1	1		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26	1				
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26				1	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	25	2				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	1		1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	1		1		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫がされているか	25	1		1		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	8	4	8		

保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	24	2		1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13	5	4	5		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	26	1				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	4				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	8	1			
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	5		1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	2				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	27					
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	25			2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	4	1	2		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	2		1		

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	26			1	
	23	事業所の支援に満足しているか	25	1	1		
その他のご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも親子で楽しく通所させていただいている。 ・保育内容もよく考えられて先生方も個々に合わせて丁寧に対応してくださっています。 ・ちょっとした家庭の悩み事も相談すると的確なアドバイスがいただける ・わが子のペースに合わせてくれる。本人も通所を楽しみにしてくれる。 ・放課後等デイサービスの事業も検討していただけたら嬉しいです。 ・困っているときにはアドバイスをくれて何かする時には背中を押してくれる。 ・母親目線を大事にしてくれてこちらに来るとホッとする。 ・作業療法士、理学療法士が在籍しているようですがどの位の頻度でどのような療育をされているのか知りたい。 ・給食費が高い450円から500円にしてほしい。 ・親の心配事にも丁寧に話を聞いてくれて助かってます。 ・利用日を増やして欲しい。振替利用できる子とできない子がいるのは残念に思います。 ・のびのびと過ごせるよう見守っていただける環境が良いです。 						

事業者向け

児童発達支援自己評価表【ココロネ板橋】

公表: 令和 3年10月31日

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点 課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			引き出しが気になる利用児に対して、安全性を配慮してロックをかけている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	9				
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			片付ける場所に、物品の写真を貼付することで視覚化している。	全盲の児童もいるため、触感の違いで場所がわかるように配慮しているが、種類が少ないため検討する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9			活動ごとに物品を片付けることで、危険が少ない場所で活動できるように配慮している。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2		反省が生かされていない場面がある。	職員間での会議を定期的に行い、その場で方向性を決めるようにする。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		9			今回はアンケートを同時期に行ったため、反映できなかったため、今後はアンケートの時期をずらして検討を進めていく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		9		見たことが無い	今回が初めての公表であるため公表後利用者に対して周知する
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		9			令和4年度に受審予定
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			今後は外部の研修へ行く機会も欲しい。	
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9			児童発達支援管理責任者を中心に担当職員と共に計画を作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	8			客観的な指標のあるツールを今後探し導入する。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9				

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		一部チームでできていない部分がある 日々の会議で支援内容を確認できるようにする
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			季節ごとの特色がある活動を検討している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3	6		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			朝必ずミーティングを行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			夕礼を行っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9			
関係機関や保護者との	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	2		関係機関との連携が不足している部分があるため、今後連携を深めていく
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9			学校へ移行する際に使用する連絡シートを作成している。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9			
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7		近隣の児童発達支援事業所との連携は不足しているため、今後会議などへ積極的に参加して連携を図る。

の連携	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		9			近隣の保育園などとの交流は少ないため、コロナが就職したのちに検討する。
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	7		参加しているか分からない	地域の協議会への参加を行っていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9			日頃よりお迎えの際などに連携などを行っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9				
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9				
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9				
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9				
	34	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9				
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9				
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9				
	37	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9				
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を行っているか		9		地域住民との交流はあまりない	コロナが落ち着き次第、地域交流を行う。

非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9				
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9				
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9				
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9				
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9				